

3 ライフイベント表・キャッシュフロー表の作成

継続面談時の聞き取り内容・詳細

1 収入のイベント

- 1) 浩介さんのリハビリ勤務(在宅)が12月から始まり、令和2(2020)年1月から月手取り7万円の収入となる。1月以降の家計収入は月30万円
- 2) 児童手当は4月から0円になるので、6月の2万円の支給が最後
- 3) 浩介さんは簿記2級に合格すると在宅勤務のまま勤務時間も若干増え、正規職員としての給与が手取り20万円となる見込。(→今の段階では予定に入れない)

2 支出の変化

- 1) 浩介さんのリハビリ勤務(在宅)では、ごくたまに出勤があり都度バス代が必要になるため、交通費が4,000円増加する。
- 2) 日菜子さんの入試費用が1月に25000円(公立5,000円・私立2万円)
- 3) 2月に日菜子さんの進学費用(公立高校に合格する場合)の入学金と教科書代などを15万円準備したい
- 4) 3月に制服代と体操服で7万円、自転車も購入予定で2万円
- 5) 夏服は近所の人から譲り受ける予定で0円
- 6) 4月から教育費は、中学校の給食費・諸費と塾代がかからなくなり、高校の授業料は無償のため、高校の諸費(テスト代など)が5,000円、日菜子さんの小遣いは(+2,000円で)5,000円になる。
- 7) 8月に義父の7回忌とお盆の費用が3万円必要
- 8) 義母の家計への援助は9月から6万円に戻す
- 9) 浩介さんの事務職としてのスキルアップのため簿記2級の試験が10月に予定され、テキスト代と受験料合わせて計50,000円が必要。令和2年1月から10月まで毎月5,000円を積み立てし、受験に関する支払は積立から行う。
- 10) 令和2年12月に、正月費用3万を支出予定